

しろくまだより



- 温暖化で絶滅の危機『しろくま』を救え in やつしろし -

編集/発行 2015.7.23 八代市環境課 TEL33-4114

《今回の記事》

- ・今夏における節電のお願い
- ・無理なくできる省エネスマートライフ
- ・みんなが気持ちよく暮らせる環境をつくりましょう

『ごみ非常事態宣言』継続中

今夏における節電のお願い

今夏も、九州電力(株)管内では、7月1日(水)～9月30日(水)平日(8月13日及び14日を除く)9時から20時において、昨夏に取り組んだ節電を目安に、みなさんの生活・健康等に支障のない範囲で、可能な限りの節電が呼びかけられています。

無理なくできる省エネスマートライフ

レッスン1：電気製品を上手に使いましょう

◆エアコン

- ・カーテンで窓からの熱の出入りを防ぎましょう
- ・2週間に1度はフィルターの掃除をしましょう
- ・扇風機を併用し、風向きを上手に調整しましょう

◆テレビ

- ・消すときは、主電源をオフにしましょう
- ・明るさを調節する前に、画面を掃除しましょう

◆冷蔵庫

- ・開いている時間を短く、余分な開閉はしない
- ・物を詰め込みすぎないようにしましょう
- ・熱いものは冷ましてから保存しましょう

◆照明

- ・器具の掃除で明るさアップ
- ・点灯時間を短くしましょう

レッスン2：買い換えのときは省エネ製品を上手に選びましょう



今どきのエアコンは10年前と比べると約11%の省エネ

部屋の広さに合わせて選びましょう。センサーを駆使した省エネ技術が開発されています。



今どきの冷蔵庫は10年前と比べると約72%の省エネ

生活スタイルや家族の人数に合わせて容量や特長を選べば、大幅な省エネが期待できます。



電球形LEDランプは一般電球と比べると約80%の省エネ

電球形LEDランプは、とても省エネで長寿命。価格はちょっと高いけど、おトクでエコ。



今どきの液晶テレビは7年前と比べると約62%の省エネ

最近の液晶テレビでは、LEDバックライトを採用して、消費電力量を削減しています。

省エネ機器への買い換えは大きな節電効果が期待できます。家電製品を買い替える際は、「統一省エネラベル」をチェックしましょう。省エネ性能や年間の目安電気料金が一目でわかります。

※ 統一省エネラベルが表示される製品は、エアコン、冷蔵庫、テレビ、電気便座、蛍光灯器具です。



多段階評価制度

省エネ性の高い順に、5つ星から1つ星で表示しています。

年間の目安電気料金

1年間使用した場合の目安となる電気料金を表示しています。

みんなが気持ちよく暮らせる環境をつくりましょう

■空き地の雑草について

夏に入り、空き地の雑草苦情が増えています。雑草が茂ると、不法投棄の誘発、害虫の発生、枯れ草火災の発生につながり、近隣の方に迷惑をかけることとなります。また、アレルギーなど健康上の問題の要因にもなります。雑草が繁茂しないように、早めに刈り取るなどして、所有地の適正な管理に努めましょう。



■蚊の発生を抑えよう！

蚊は「デング熱」などの感染症を媒介することがあります。蚊の防除は成虫対策も必要ですが水中に生息するボウフラを退治することが最も有効です。ちょっとした「たまり水」が発生源となりますので、古タイヤ、空き缶など、水がたまるようなものが放置されていれば撤去し、植木鉢の受け皿は定期的に水を入れ換える、つまった側溝は清掃するなどの対策をお願いします。

■犬を飼っているみなさまへ

散歩中の犬のふんがそのまま放置されているとの苦情が、多く寄せられています。一部の飼い主による無責任な行動が、周りの人や他の飼い主に迷惑をかけることとなります。犬の散歩には必ずふんを片付ける用具を持参し、飼い主がきちんと持ち帰りましょう。



やつしろに「緑のカーテン」を広げよう！



「緑のカーテン」は、楽しみながら省エネをすることができるだけでなく、見た目にも涼しいなど癒しの効果もあります。

YKKAP(株)九州製造所さんが、「緑のカーテン」を八代市に広げるための取り組みをされています。今年度は、八千把小学校に、2階のバルコニーまで届く大きなネットを設置し、子どもたちの取り組みをサポートをしてくださいました。



市では「やつしろ緑のカーテンコンテスト」の応募者を募集しています。

※ 応募用紙は、市ホームページでダウンロードできるほか、市役所、支所、公民館等で配布しています。

※ 応募締め切りは **9月25日(金) (必着)** です。

【お問合せ先】 八代市環境課 TEL 33-4114

広げよう！環境行動の輪 「人と自然が調和するまち やつしろ」をめざして

八代市では、毎月第1日曜日を「やつしろ環境の日」、毎月25日を「ライトダウンの日」としています。環境にやさしい暮らしを、できることからはじめてみませんか。

●自然とふれあう機会や場をつくりましょう【環境目標1-2】

- 自然観察会などの自然とふれあう機会に積極的に参加しましょう。
- ガーデニングや家庭菜園に取り組むなど、みどりの空間づくりを行いましょう。

